

# GitHub



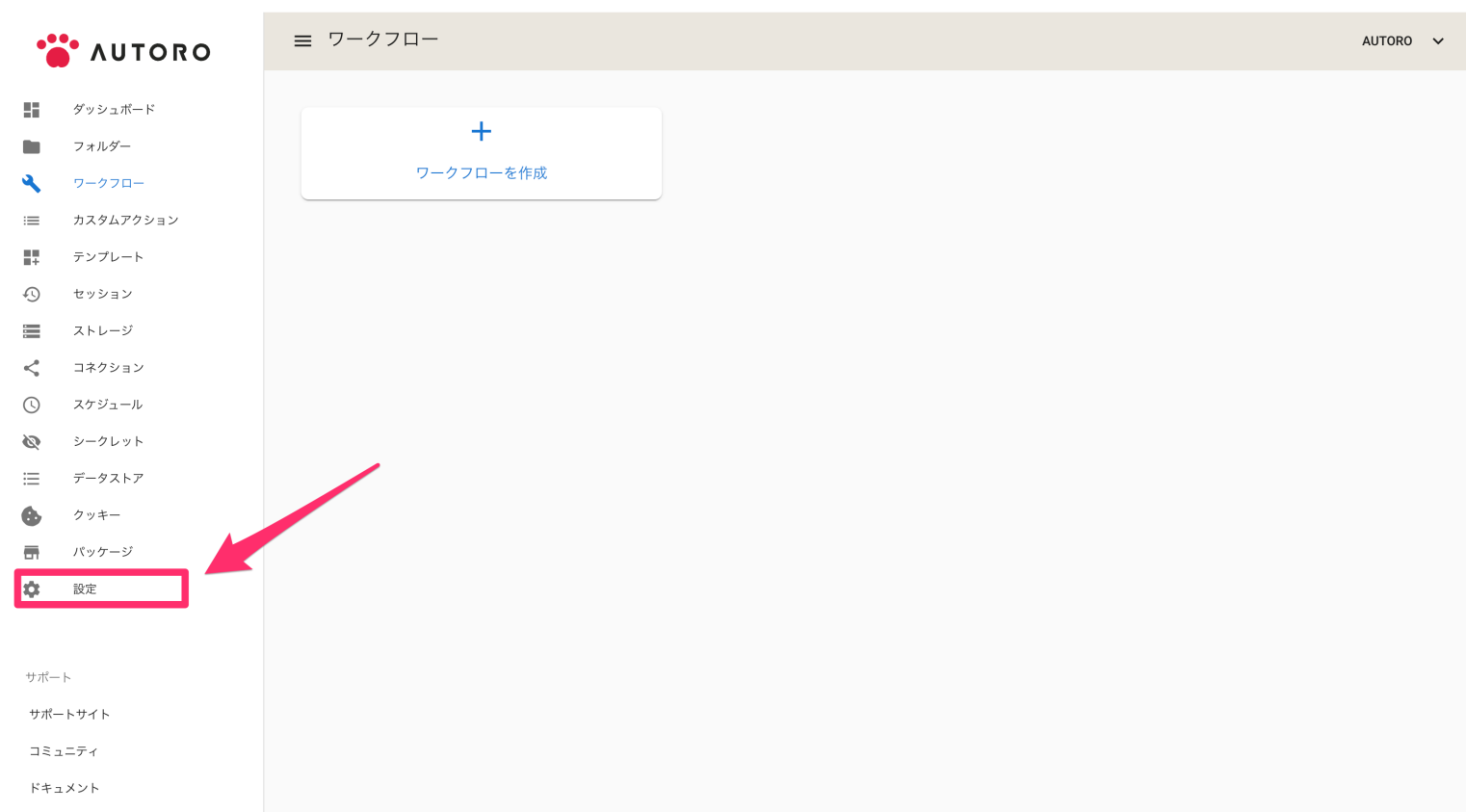
## 概要

AUTORO では、GitHub と連携する事で、指定のリポジトリに対してワークフロー Yaml を同期することが可能になります。

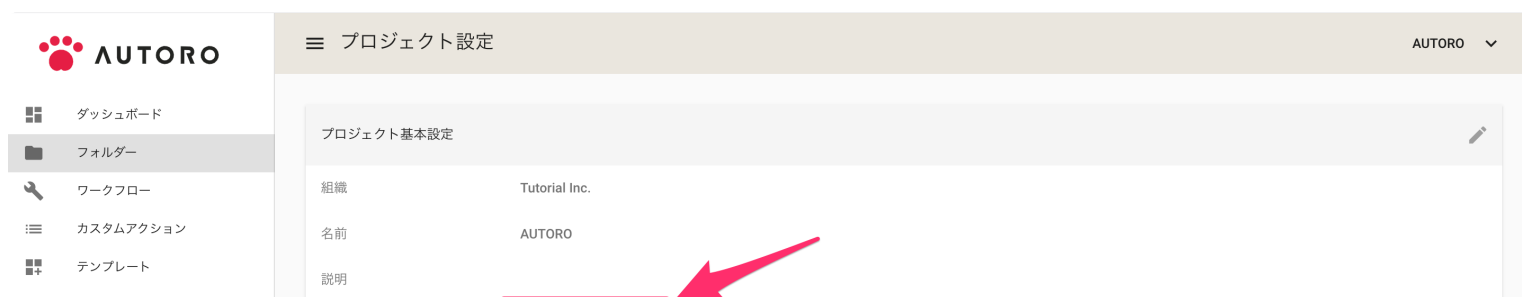
ご利用には別途お申し込みが必要です。お問い合わせチャット、もしくは、営業担当者へご連絡ください。

## GitHub と連携する

最初に AUTORO の左側のサイドバーの「設定」をクリックします。



「設定」をクリックすると、プロジェクトの設定画面に移動します。「GitHub と連携する」をクリックします。



- セッション
- ストレージ
- コネクション
- スケジュール
- シークレット
- データストア
- クッキー
- パッケージ
- 設定

- サポート
- サポートサイト
- コミュニティ
- ドキュメント
- localhost:3000/projects/8/folders

GitHub Repo **GITHUBと連携する**

コラボレーター設定 追加する

コラボレーター

[Avatar]	オーナー	Accepted	編集	削除
----------	------	----------	----	----

サポート 追加する

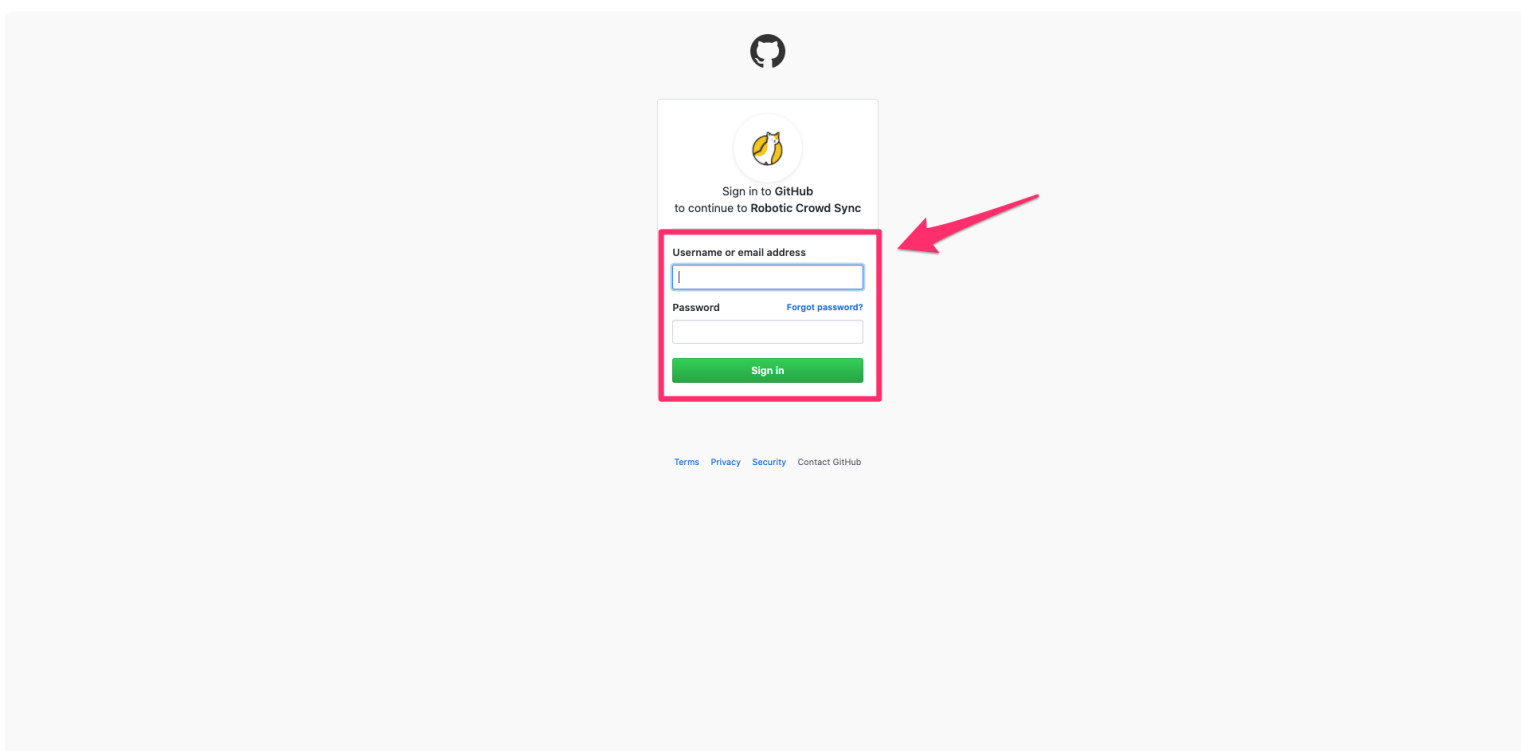
設定されていません

ゲートウェイ 追加する

利用中のゲートウェイ

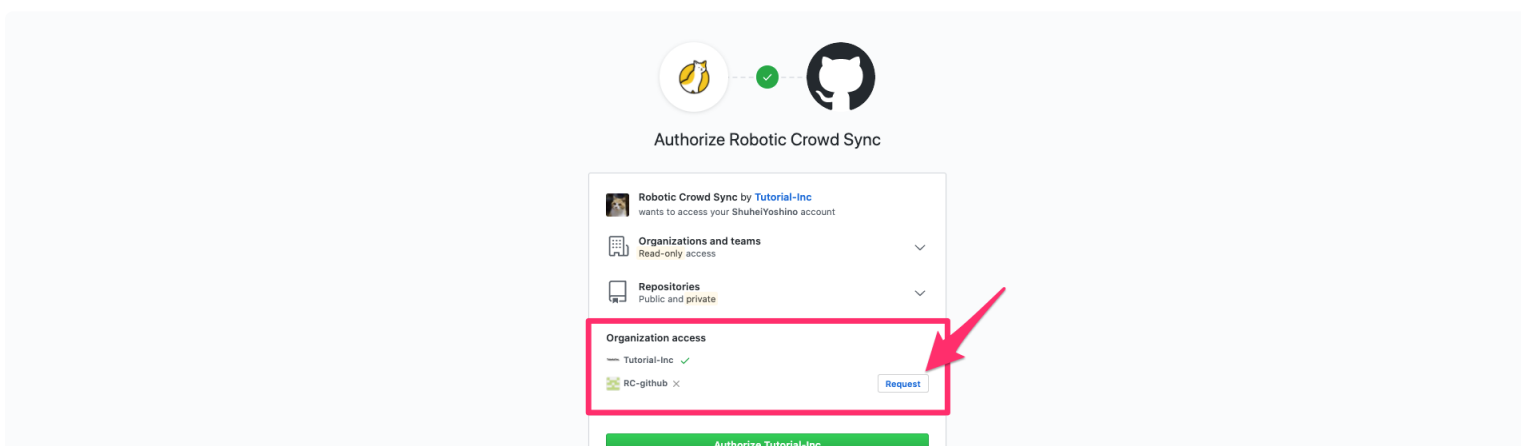
APIキー 作成する

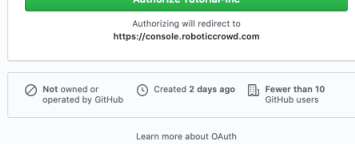
「GitHub と連携する」をクリックすると、GitHub へのログイン画面が表示されます。連携に利用するアカウントを入力してください。



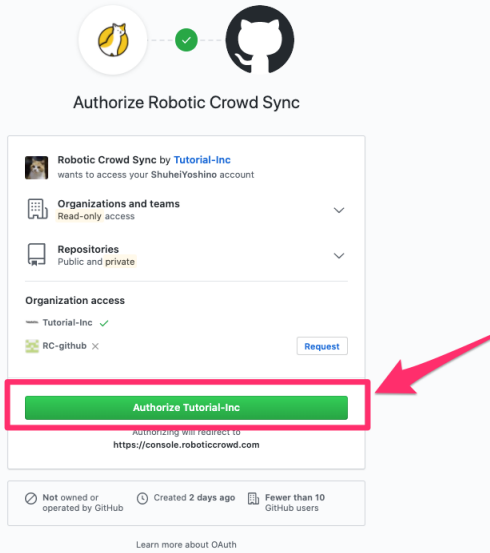
ログインすると「AUTORO」はユーザー様の代わりに、ユーザー様の GitHub アカウントが管理しているリポジトリに対する読み書きを行う権限を要求します。

ユーザー様の所属組織で管理しているリポジトリに対して読み書きを行う場合は、所属組織への権限リクエストを行ってください。





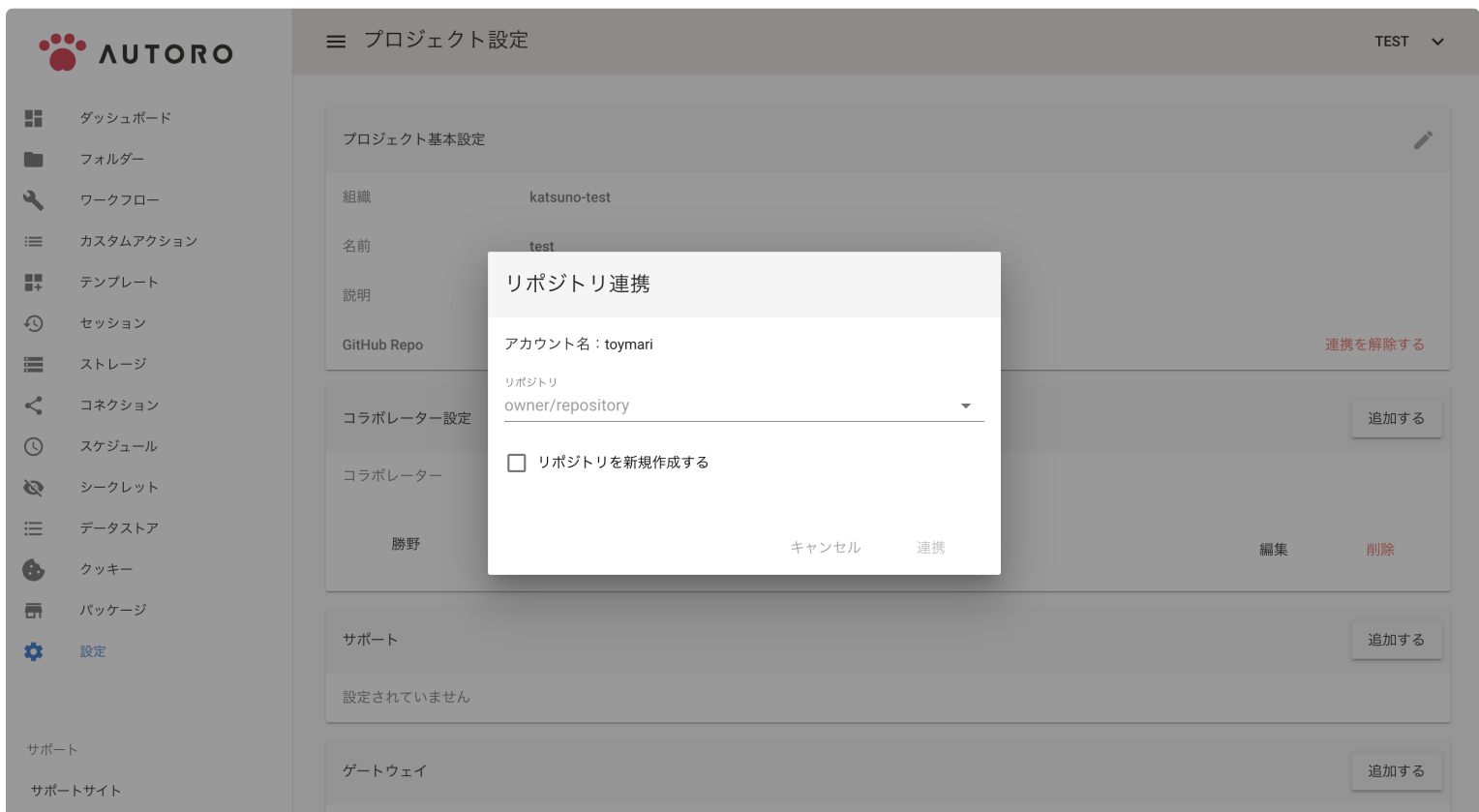
アクセス権限を「AUTORO」に与える事に同意した上で「許可」をクリックしてください。



「許可」をクリックすると、AUTORO のプロジェクトの設定画面にリダイレクトされます。「リポジトリを登録する」のボタンが表示されていれば GitHub との連携に成功しています。

次に、同期するリポジトリを設定します。「リポジトリを登録する」をクリックします。

「リポジトリを登録する」をクリックすると、GitHub と連携したアカウント名とリポジトリ選択欄が表示されます。

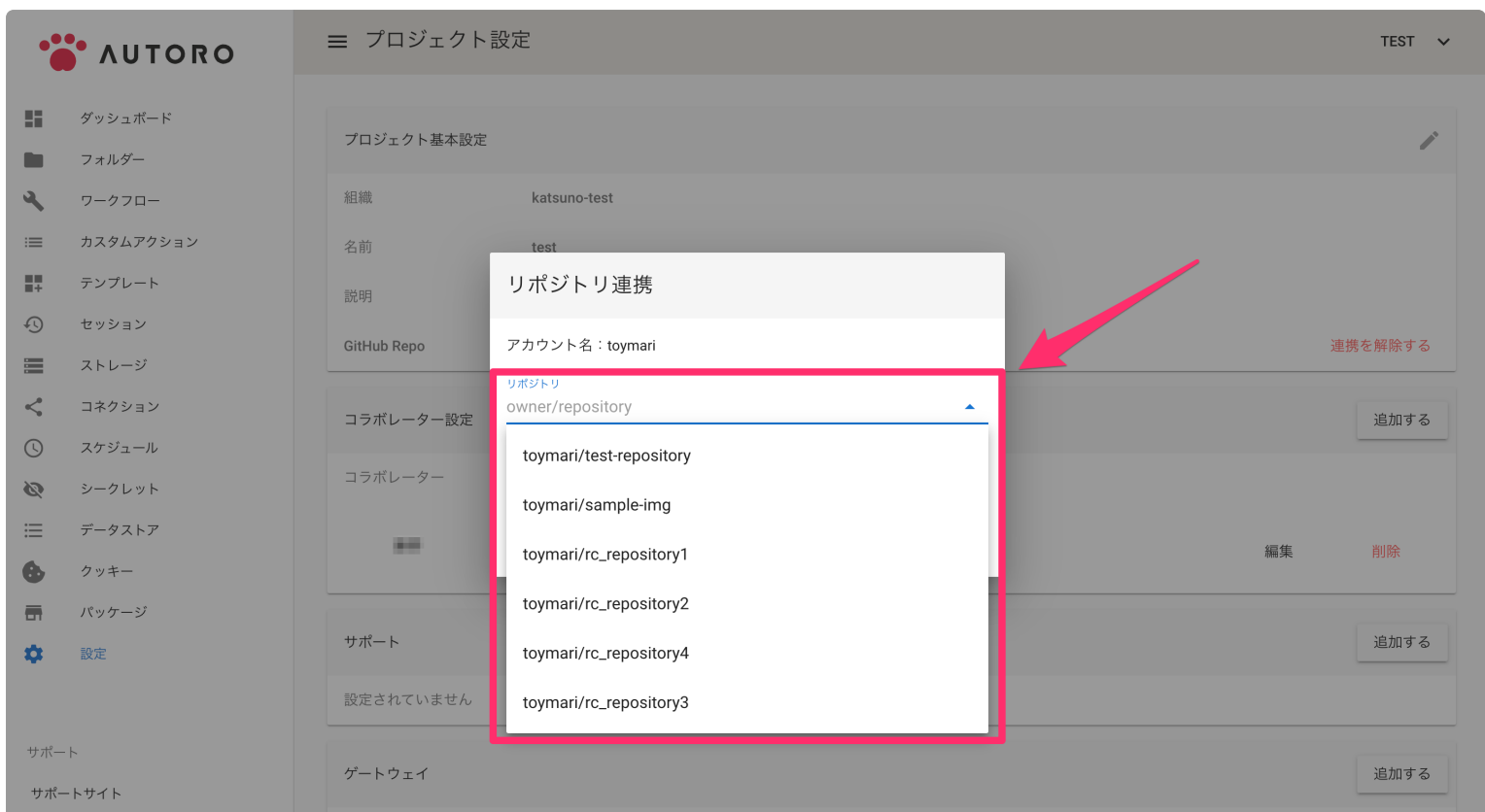


The screenshot shows the AUTORO project settings page. The main content area is titled 'プロジェクト設定' (Project Settings) and includes sections for 'プロジェクト基本設定' (Project Basic Settings), 'コラボレーター設定' (Collaborator Settings), and 'サポート' (Support). A modal dialog box titled 'リポジトリ連携' (Repository Link) is open, displaying the following information:

- アカウント名: toymari
- リポジトリ: owner/repository
- リポジトリを新規作成する

The dialog box has 'キャンセル' (Cancel) and '連携' (Link) buttons at the bottom. The background settings are dimmed, showing the 'GitHub Repo' section with a '連携を解除する' (Unlink) button and '追加する' (Add) buttons for other sections.

リポジトリ選択欄をクリックすると、ユーザー様のリポジトリと、所属組織のリポジトリが選択肢として表示されます。連携したいリポジトリを選択するか、または直接入力して指定します。



This screenshot shows the same AUTORO project settings page, but with the 'リポジトリ連携' (Repository Link) dialog box expanded to show a list of repository options. A red arrow points to the dialog box. The list of repositories includes:

- owner/repository
- toymari/test-repository
- toymari/sample-img
- toymari/rc\_repository1
- toymari/rc\_repository2
- toymari/rc\_repository4
- toymari/rc\_repository3

The dialog box also has 'キャンセル' (Cancel) and '連携' (Link) buttons at the bottom. The background settings are dimmed, showing the 'GitHub Repo' section with a '連携を解除する' (Unlink) button and '追加する' (Add) buttons for other sections.

リポジトリを新規に作成したい場合は新規作成オプションにチェックを入れ、プライベートリポジトリに

するかどうかを選択します。

The screenshot shows the AUTORO project settings page. A modal dialog titled "リポジトリ連携" (Repository Connection) is open. The dialog displays the account name "toy mari" and the repository name "toy mari/test-repository". Two options are checked: "リポジトリを新規作成する" (Create new repository) and "リポジトリをプライベートにする" (Make repository private). A red arrow points to the "連携" (Connect) button at the bottom right of the dialog. The background shows the project settings for "katsuno-test" with various sections like "プロジェクト基本設定", "コラボレーター設定", "サポート", and "ゲートウェイ".

リポジトリを指定したら「連携」をクリックします。

This screenshot is similar to the previous one, but the repository name in the modal dialog is "toy mari/rc\_repository1". A red arrow points to the "連携" (Connect) button, which is now highlighted with a red box. The background settings remain the same as in the previous image.

指定したリポジトリ名が表示されていればリポジトリの連携に成功しています。

This is a partial screenshot of the AUTORO project settings page, showing the "プロジェクト基本設定" section with the organization name "katsuno-test".

名前 test

説明

GitHub Repo **toy mari/rc\_repository1** **PUSHする** 連携を解除する

コラボレーター設定 **追加する**

コラボレーター

	オーナー	Accepted	編集	削除
--	------	----------	----	----

サポート **追加する**

設定されていません

ゲートウェイ **追加する**

## リポジトリと同期する

Yaml ファイルをリポジトリと同期するには、プロジェクト設定画面の「Push する」をクリックします。

AUTORO

プロジェクト設定 TEST

プロジェクト基本設定

組織 katsuno-test

名前 test

説明

GitHub Repo **toy mari/rc\_repository1** **PUSHする** 連携を解除する

コラボレーター設定 **追加する**

コラボレーター

	オーナー	Accepted	編集	削除
--	------	----------	----	----

サポート **追加する**

設定されていません

ゲートウェイ **追加する**

「Successfully pushed.」の表示がされたら同期は成功です。

## 注意事項

- GitHubアカウントの連携、リポジトリの登録ができるのは組織管理者、またはプロジェクトオーナーに限られます。
- 同期を実行できるのは組織管理者、プロジェクトオーナー、コラボレーター（編集者）です。コラボレーター（実行者）には同期する権限がありません。
- 1プロジェクトに連携できるリポジトリは1つです。

- リポジトリ内でフォルダ分けされてしまうことを避けるため、ワークフロー名に含まれるスラッシュ / はアンダースコア \_ に置き換えられます。
- 同期は AUTORO -> リポジトリへの一方向です。AUTORO から同期した Yaml 以外のファイルは、同期した際にリポジトリから削除されます。（ルートフォルダの README.md のみ削除の対象外です。）

## リポジトリ登録に失敗するときは

リポジトリ登録に失敗する場合は、以下の原因が考えられます。

- 入力したオーナー名、またはリポジトリ名が間違っている。  
正しく入力できているか確認してください。
- 指定したリポジトリに対する書き込み権限がない。  
連携できるのはユーザー様が書き込み権限を持つリポジトリのみです。対象リポジトリに対して **WRITE** 以上の権限を付与されているか GitHub で確認してください。
- 所属組織が AUTORO による読み書きを許可していない  
所属組織が AUTORO に対してリポジトリへの読み書き権限を付与しているか確認してください。付与されていない場合は組織の設定画面から AUTORO への認証を行ってください。
- 新規作成オプションが設定されていない。  
新規にリポジトリを作成したい場合は新規作成オプションが ON に設定されているか確認してください。



Connections - Previous

Zohocrm

Next - SSO

Azure AD



Last modified 8mo ago

WAS THIS PAGE HELPFUL?   